

平成24年度 沖縄海区漁業調整委員会開催状況

	開催日時・場所	議 題	内 容
第1回	平成24年4月6日 14時～16時 沖縄県庁6階 第2特別会議室	(議案1) 浮魚礁の敷設承認について	敷設申請のあった2件について、審議し承認した。
		(議案2) マナ類資源の保護培養に関する委員会指示について	新たな委員会指示の発動に対して審議し、決定した。
		(協議1) ウミガメの採捕に係る委員会指示について	ウミガメの採捕に係る委員会指示の改正案の考え方について協議した。次回の委員会にて改正案を提示することとなった。
第2回	平成24年5月11日 14時～16時 沖縄県庁6階 第2特別会議室	(議案1) 浮魚礁の敷設承認について	敷設申請のあった12基について、審議し承認した。
		(議案2) ウミガメの採捕承認について	採捕申請が1件(漁業)提出されており、審議し承認した。
		(協議1) ウミガメの採捕に係る委員会指示の改正の対応(案)	ウミガメの採捕に係る委員会指示の改正案の骨子について協議した。次回の委員会にて改正案を提示することとなった。
第3回	平成24年6月8日 14時～16時 沖縄県庁6階 第2特別会議室	(議案1) 浮魚礁の敷設承認について	再承認申請のあった市町村13基、漁協76基、県59基について審議し、市町村13基、漁協36基、県59基承認した。なお、再承認の要件を満たしていない浮魚礁は、次回へ持ち越しとなった。
		(議案2) 南大東島及び北大東島海域操業承認について	試験・研究で申請が1件(試験・研究)提出されており、審議し承認した。
		(議案3) ウミガメの採捕承認について	採捕申請が4件(試験・研究)提出されており、審議し承認した。
		(議案4) ウミガメの採捕に係る委員会指示の改正案について	新たな委員会指示の発動について審議し決定した。
		(報告1) 平成24年度全国海区漁業調整委員会連合会通常総会の報告について	今年度、全国海区漁業調整委員会連合会が中央省庁へ要望する事項を報告した。また、八重山漁協の組合長である上原亀一委員が、委員表彰を受けたことを報告した。
第4回	平成24年7月6日 14時～16時 沖縄県庁6階 第2特別会議室	(議案1) 浮魚礁の敷設承認について	新規4件、再承認43件の敷設の承認について審議し、不備のあった1件を除き、承認した。
		(議案2) ウミガメの採捕承認について	採捕申請が試験・研究が1件、漁業(21件)提出されており、試験研究は原案どおり承認した。漁業用はアオウミガメの申請分のみ承認し、アカウミガメ、タイマイの配分について、継続審議となった。
		(協議1) 第一種及び第二種共同漁業の新規要望の対応について	第一種及び第二種共同漁業の新規要望の対応について、対応方針案を協議し、了承された。
第5回	平成24年8月3日 14時～16時 沖縄県庁6階 第2特別会議室	(議案1) 浮魚礁の敷設承認について	新規1件の敷設の承認について審議し、承認した。
		(議案2) ウミガメの採捕承認について	採捕申請が試験・研究が1件、漁業(22件)提出されており、原案どおり承認した。
		(その他1) 県パヤオの整備計画等について	漁港漁場課より、県パヤオの今後の設置予定、回収したパヤオの摩耗具合等について情報提供があった。

第6回

平成24年9月18日 14時～16時30分 沖縄県庁6階 第2特別会議室	会長及び会長の職務代理者の選出について	互選により山川義昭委員(那覇市沿岸漁業協同組合長)が選出された。また、会長代行(職務代理者)は、互選により上田不二夫委員(沖縄大学名誉教授)が選出された。
	日本海・九州西広域漁業調整委員会委員の互選について	互選により沖縄海区漁業調整委員会会長である山川義昭委員(那覇市沿岸漁業協同組合長)が選出された。
	(議案1) 平成24年度浮魚礁承認予定数の追加要望について	今年度の浮魚礁承認予定数の追加要望について、審議し、読谷村漁協の承認予定数は1基を追加し、計2基とすることが承認された。
	(議案2) 浮魚礁の敷設承認について	浮魚礁の敷設承認申請(新規1件、再承認5件)について、審議し、すべて承認された。
	(議案3) ウミガメの採捕承認について	採捕申請(漁業者1件)について、審議し、承認された。
	(協議1) マチ類資源の保護培養に関する委員会指示の見直しについて	沖ノ中ノソネの保護期間を改正することについて、協議した。その結果、次回の委員会において、指示の改正について審議することとなった。
	(報告1) 観賞用魚等を採る漁業に対する規制強化を求める嘆願書について	座間味村漁協から、観賞魚等の採捕に関する規制強化について、委員会に要望があった。観賞魚等の採捕の規制強化について、委員から慎重な審議を求める意見があった。今後、詳しく調査等を行うこととなった。
	(報告2) 平成24年度全国海区漁業調整委員会連合会九州ブロック会議の要望提案等について	平成24年6月に行われた関係省庁への要望結果について報告した。また、次回の委員会で、本年の沖縄海区の要望について審議する旨を案内した。
(その他1) 委員会の開催日について		

第7回

平成24年10月12日 14時～16時 沖縄県庁6階 第2特別会議室	(議案1) 浮魚礁の敷設承認について	浮魚礁の敷設承認申請(新規1件、再承認5件)について、審議し、すべて承認された。
	(議案2) 浮魚礁承認予定数に関する方針について	平成25年度の浮魚礁承認予定数に関する方針について審議し、承認した。
	(議案3) マチ類資源の保護培養に関する委員会指示の改正について	新たな指示の発動について審議し、決定した。
	(議案4) ソデイカはえ縄漁業の承認について	ソデイカはえ縄漁業の承認申請(1件)について、審議し、承認された。
	(議案5) 平成24年度全国海区漁業調整委員会連合会九州ブロック会議の要望提案について	平成24年11月8日に開催される九州ブロック会議において、沖縄海区からは、「中国、台湾の外国漁船等に対する取締り強化について」を要望事項とすることを審議し、決定した。
	(その他1) 行政委員の報酬見直しについて	

第8回	平成24年11月9日 14時～15時 沖縄県庁6階 第2特別会議室	(議案1) 平成24年度浮魚礁予定数の追加要望について	今年度の浮魚礁承認予定数の追加要望について、審議し、座間味村漁協の承認予定数は1基を追加し、計3基とすることが承認された。
		(報告1) 委員会の承認に基づかない浮魚礁の新設について	浮魚礁の敷設承認申請(新規2件)について、審議し、すべて承認された。
第9回	平成24年12月14日 14時～15時 沖縄県庁6階 第2特別会議室	(議案1) 浮魚礁の敷設承認について	浮魚礁の敷設承認申請(新規5件、再承認2件)について、審議し、すべて承認された。
		(議案2) 浮魚礁の敷設承認について	委員会の承認を得ずに敷設された浮魚礁について、経緯等の報告をした。次回の委員会にて、敷設承認申請と各漁協への事例通知(案)を扱うこととした。
第10回	平成25年1月25日 14時～16時 ホテルチュラ琉球 7階BCホール	(議案1) 平成25年漁業権一斉切替に係る答申及び公聴会の開催について	平成25年9月に予定している漁業権一斉切替に関して、公聴会の開催日時等を決議した。
		(議案2) 浮魚礁の敷設承認について	浮魚礁の敷設承認申請(新規3件、再承認1件)について、審議し、すべて承認された。なお、近年の浮魚礁に係る委員会指示の違反事例を関係団体に周知することを決定した。
		(議案3) ウミガメの採捕承認について	採捕申請が、試験・研究(1件)、漁業(1件)提出されており、原案どおり承認した。
		(協議1) 浮魚礁に係る委員会指示の更新について	次年度の浮魚礁の委員会指示の改正について、協議した。その結果、次回の委員会において、指示の改正について審議することとなった。
		(協議2) ウミガメに係る委員会指示の更新について	現在、発動されている委員会指示の検討項目について、協議した。今後の委員会で、引き続き審議することとなった。
第11回	平成25年3月8日 14時～15時30分 沖縄県庁6階 第2特別会議室	(議案1) 浮魚礁の敷設承認について	浮魚礁の敷設承認申請(新規6件)について、審議し、すべて承認した。
		(議案2) 浮魚礁に係る委員会指示の発動について	浮魚礁に係る委員会指示の改正案について協議した。主な改正点は委員会指示の有効期間と敷設承認等期間に整合性をもたすこと、浮魚礁の管理面を従来よりも厳格にするものであった。
		(議案3) ウミガメの採捕承認について	採捕申請が、試験・研究(1件)、漁業(1件)提出されており、試験・研究(1件)については、原案どおり承認した。漁業(1件)は、2名による共同の申請であったが、うち1人が漁業従事者(見習い)であったことから、漁業者1名に承認した。
		(協議1) 公聴会での公述内容と今後の対応について	平成24年度以降、広域資源であるマチ類の資源管理は「南西諸島マチ類広域資源管理方針」で行う計画である。また、県内漁業者から、同方針の記載事項である沖ノ中ノソネ禁漁期見直しの要望があることから、他県漁業者、他県及び国と協議し、調整内容を踏まえて委員会指示改正の手続きを行う旨を報告した。